

# 暁鐘

ぎょう

しょう

大山公民館だより【672号】



第113号  
R5.6.1 発行

日田市大山公民館  
日田市大山町西大山 3600 番地  
TEL:0973-52-3255 FAX:0973-52-3315  
<http://www.hita-k.org/oyama/>  
oyama-k@hita-net.jp

## 5日間集中 スマホ基礎講座 参加者募集！

【日程】 6月22日(木)、23日(金)、26日(月)、27日(火)、28日(水)

【時間】 19:30～21:00

【場所】 大山公民館

【内容】 基本操作、文字入力、インターネット検索、便利な機能、アプリダウンロード他

【対象】 大山地区在住の成人一般

【定員】 8名

【参加費】 1,000円(初日に徴収します)

【準備物】 スマートフォン、筆記用具、水筒

【申込方法】 ①電話にて申込み(大山公民館 ☎52-3255 平日 8:30～11:00の時間帯)

②メールにて申し込み(大山公民館メールアドレス: [oyama-k@hita-net.jp](mailto:oyama-k@hita-net.jp))

③ファックスにて申し込み(大山公民館 FAX 番号 0973-52-3315)

①②③いずれの方法で氏名、住所、携帯番号、スマホ機種をお知らせください。  
(様式は特にありません)

申込締切日 6月8日(木)まで ※但し定員に達し次第締め切らせていただきます。



## 公開講座に参加しませんか？ 令和5年度 いきいき大学の予定

① 6月28日(水)「節電のはなし」とIHクッキング

② 7月26日(水) 特殊詐欺・交通安全の話と音楽隊演奏 講師 大分県警察音楽隊  
場所 大山文化センター (公開講座 午後1時30分～3時40分)

③ 9月27日(水) 講演「男女共同参画社会～支え合う気持ちがあれば」  
(公開講座 午前10時00分～11時30分)

④ 10月25日(水) 体力チェックをしてみよう！

⑤ 12月13日(水) クリスマスコンサート(ピアノ連弾演奏)  
場所 大山文化センター (公開講座 午後1時30分～3時30分)

⑥ 1月24日(水) 大人の心を癒す「絵本セラピー」(公開講座 午前10時00分～11時30分)

⑦ 2月28日(水) 「体と頭をほぐす体操！」(公開講座 午後1時30分～3時00分)

⑧ 3月13日(水) 「市内施設見学」

本年度のいきいき大学受講生募集は4月に締切りましたが、**公開講座**は地域の高齢者の方であればどなたでも参加できます。 ※日程、内容等変更になる場合があります。

若干名を再募集！

## 令和5年度 女性セミナー予定（夜間開催）

- ① 6月14日（水） 大人の心を癒す「絵本セラピー」
- ② 7月12日（水） エコリサイクル！「廃油せっけん作り」
- ③ 8月 9日（水） 「美味しいコーヒーの淹れ方」
- ④ 9月13日（水） 「防災講座」研修 場所 福岡市防災センター
- ⑤ 10月11日（水） プロから学ぶ掃除術
- ⑥ 12月27日（水） 「お正月フラワーアレンジメント」
- ⑦ 1月10日（水） 笑ってエクセサイズ！「笑いヨガ」
- ⑧ 2月下旬 「陶芸体験」

※日程、内容等変更になる場合があります。

本年度の女性セミナー受講生募集は4月に締切りましたが、定員20名に達していませんので若干名を再募集いたします！

申込期日 6月7日（水） 申込先 大山公民館（Tel52-3255）

# 地域の話題

大山の畑が  
交流の場に



## 大山スマイルマルシェ農園！

農家とキッチンカーと雑貨「大山スマイルマルシェ」がスタートして1年と2ヶ月が経ち、出店者も増え毎回多くのお客様で賑わっています。この度マルシェ実行委員会が、遊休農地を利用して「スマイル農園」をはじめました。地域の方やマルシェに来たお客様など参加したい人は誰でも、作物の植え付け体験ができます。作物収穫時には収穫体験なども計画しているそうです。



## 共同運用「大山町青年農業研究会」畑！



「植えるのが楽しかった。秋になったら焚火で焼き芋にして食べたい。」と、参加児童。

毎月大山公民館で学習活動が続いている大山町青年農業研究会は、今年1月より「大山農研」畑をはじめました。

大山のため、子どもたちのために未来の大山が明るく元気であってほしい、大山の『景観』がずっと美しくあってほしいとの思いから、遊休地を畑にして農研チームで共同運用をはじめました。現在は野菜40品種を植えています。

5月25日には会員とその家族でサツマイモ苗を植えました。

大山農研会長の河津さんは「今後は子どもたちに栽培、販売、調理、食べるという『農』に触れてもらう機会を作っていきたい」と話しました。

# 地域の話題

## おしゃべり弾む「小平トーク会」



小平集落に住む方たちの健康維持と交流を目的とした「小平トーク会」が毎月第2・第4日曜日午後1時半から3時まで小平公民館で開催しています。参加者は現在10名で、40分程度音楽に合わせての体操やレクレーションをした後、テーブルを囲んでお茶を飲みながら楽しくおしゃべりしています。取材した日は「365歩のマーチ」「恋のバカンス」の曲に合わせて体操と、じゃんけんゲームで大いに盛り上がっていました。参加者の明るい笑顔がとても印象的でした。

## 災害時は共助が大切～大山振興局「防災講習会」体験型防災プログラム

災害時に地域や近隣の住民が集まってお互いに協力しあいながら防災活動に組織的に取り組む（共助）の重要性から、自主防災会組織の充実・活性化を目的とした「防災講習会」が5月14日（日）、大山小中学校体育館にて大山振興局主催で実施されました。

各町内自治会長、班長、班員、防災士など72名が参加、NPO法人リエラのスタッフが避難所運営訓練について指導を行いました。

訓練では参加者が「避難所運営者役」と「避難者役」に分かれ、避難者役は「乳児を持つ



母親」「発熱ある人」「目の不自由な人」「言葉の分からない外国の人」「食物アレルギーのある人」「常備薬を切らした人」「ペットを連れてきた人」「犬嫌いの人」「喫煙したい人」「子ども」「人工呼吸器が必要な人」など様々な役を演じ、運営者役はケースに合わせて協力しあい対応策を考えました。

NPO法人リエラの松永鎌矢代表理事は「甚大な災害が発生した時に避難所を行政だけで回すのは困難。住民が一緒になって避難所運営することがとても重要です。」と話しました。



## 大山町で住民自治組織開所式



5月1日、大山振興局で「住民自治組織 大山地区振興協議会」設立開所式が執り行われ、役員ら24名が参加しました。

組織会長の原説丸さんは「大山町はかつてNPC運動で全国に注目される活動をしていたが今は少子高齢化が進み高齢化率は45.3%。平成29年度に実施した住民アンケートで地域課題を聞き取りした。かつての活気あふれる町、住んで良かった、住み続けたい町、より良い町にしていきたい。」と挨拶。

大山地区振興協議会は事務局長1名と事務員2名が大山振興局内に事務所を設けて常駐し「暮らしの部会」「見守り部会」「学びの部会」と3つの部会に分かれて地域の課題解決に取り組みます。

## 自主学習教室紹介 リフォーム教室

リフォーム教室は平成23年に開始、現在会員は6名で毎月第1・第3月曜日午前10時～12時に活動しています。

端切れ布で小物作り、着物や古着のリフォーム、レザーを使ってカバンや財布などの革製品作りなどを行っています。休憩時には持ち寄った手作りの煮物や漬物、おやつでのお茶会も楽しみのひとつです。

ご興味のある方体験に来ませんか？



## 大分県警察音楽隊演奏会のお知らせ

日時 令和5年7月26日(水)  
午後1時30分～3時40分

場所 大山文化センターホール

入場無料

内容 ○特殊詐欺・交通安全の話  
○音楽隊による演奏

対象 大山地区の方ならどなたでも

主催 大山公民館(お問い合わせ ☎ 52-3255)

## 健診申込書、問診票、検尿検便容器 大山公民館に置いてあります

令和5年度地区巡回健診「大山会場」

期 日 10月20日(金)

健診会場 大山公民館

定 員 70名

健診を受けるには「日田検診センター」へ申込書郵送による予約が必要です。

## 館長の一日

五月八日よりコロナ対策が解除されました。今まで自粛生活を余儀なくされてきましたがこれからは普通の生活に戻れそうです。

四月五月は各団体の総会の時期です。公民館にも利用申し込みが増えてきました。多くの人に利用していただければ幸いです。ロビーや談話室もあり、ちよつと立ち寄って話す場として利用いただいてもかまいません。多くの方の語らいの場として利用していただきたいと思っています。

ところで私事ですが先日大山中学校の「古希同窓会」があり五年ぶりで三〇数名が集まりました。一人ずつ自己紹介と近況を話しました。色々話を聞くだけでも楽しく、卒業以来五十五年が経過し、それぞれが経験した事柄から感心する話もありました。人との会話は話さなくて、聞くだけでも気分転換になるようです。

話の中では健康についての話が多かったようです。「毎朝ラジオ体操のお世話をしている」、「毎朝歩いている」、「お酒は控えている」、「今葉は毎日錠飲んでいる」コロナについては「家族が罹ったので検査をしたら陽性、しかしどうもなかったバイ」二日ぐらい熱が三九度ぐらい出たけど後はどうもなかった」などです。最後は「健康で家族の仲がいいことが一番バイ」と言う話になっていました。

今人生一〇〇年とされています。まだ三〇年もあります。どうしたものか細君に尋ねたところ「あんた、まだそげー長生きするつもりかい?」と言われてしまいました。亡くなった同級生は既に二三名です。同窓会で「ピンピンころりがいいバイ」と言っていました。私もそうありたいと思います。

(黒川)